

【民話や昔話を題材とした授業実践例】

地域に伝わる民話や昔話を通して、地域で大切に伝えられてきた

伝統行事や文化を学ぶ

どの地域にも、その地に伝わる民話や昔話などがあります。そのような中で、昔から大切に語り継がれているお話をきっかけにして、その地域に伝わる伝統行事や文化を学んでいくことができるのではないかと考えました。

1 授業の構想(題材の扱い例)

わたしたちの地域には、昔から伝わるお話や民話などはないかな



ぼくのおばあちゃんに聞いてみたら、わかりそうだな。



「川中島のむかしがたり」という本が見つかったよ。この本を書いた佐藤さんは川中島にお住まいの人なんだって。こんなにたくさんのお話をよく調べたね。

この地域に昔から伝えられているお話があったんだ。

私たちが知っている地名とか、行事が出ているよ。

昔から行事あったんだね。



こんなに話があるなんてびっくりだけど、佐藤さんはどうしてお話を本にしようと思ったのかな。



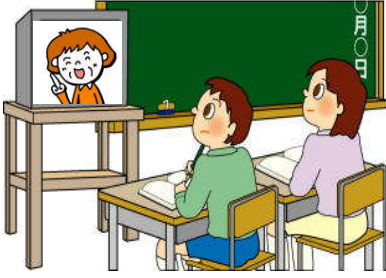
どうしてむかしがたりを本にまとめようと思ったのかな？
本を書いた佐藤さんに、聞いてみたいな。



佐藤さんへのインタビュー
(教師がビデオを作ってもよいでしょう)

佐藤さんの願いを教材化





- ・ビデオに出てくる佐藤さんは、何年もかけて地域を回ってお年寄りからお話を聞いてまとめたんだ。
- ・伝えられてきたお話を「残したい」と話されていたね。確かに、伝え残そうとしないといつかはお話を伝える人がいなくなっちゃうかもしれないね。

むかしがたりを手がかりにして、私たちの地域の伝統行事や文化についてもっと調べてみたいな。



昔から伝えられてきたお話がわかると、今わたしたちの周りにある行事は、どんな人が伝えているのかしら？。

私たちのまわりで大切に伝えられてきた伝統行事や文化をさがしてみよう。

【子どもたちに調べさせる】

- ・学校や地域の歴史が載っている本を探そう。
- ・おじいさん、おばあさんなど、昔から住んでいる人に聞こう。
- ・公民館や市役所に聞こう。
- ・有線放送、ケーブルテレビの人にたずねてみよう。
- ・地域に民話サークルはないかな。何か地域の伝承を大切に伝えようとしている人はいないかな。
- ・地域で農業をしている人にたずねてみよう。
- ・お祭りや石碑などの由来を聞いてみよう。



わかったことをまとめて、地域の人たちとも交流し合おう。

【ポイント】

- 昔話は、地域によっては本になっていたり、ビデオや録音テープなど様々な形で残されていたりします。場所によっては、民話・昔がたりサークルなどもあります。そんな昔話を手がかりとして、子どもたちに現在に伝承されてきた伝統行事や文化行事が、身の回りまわりにあることに気づかせることができます。
- 昔話を後世に伝え残そうとする人の存在に視点を当てることで、その活動にかかわる人の思いや努力に触れることができると同時に、その活動に参加することで、社会参画の視点から社会科や総合的な学習の時間などへと活動を広げていくことができる題材となります。

副読本と資料（参考例）

【資料1】「川中島のむかしがたり」 佐藤世津子さん 著

○川中島公民館報に昭和55年12月から平成5年3月まで連載したお話を川中島公民館が本としてまとめた全部で50編のお話。

民話、伝説、世間話、年中行事、風習などの話が多岐にわたって掲載されている。

○著者は、地区の昔語りに興味を持ち、地区の老人が語ったものはほとんど脚色せずにつなぎ合わせて1つのお話にまとめた。

○「後世に伝統を伝えたい」という願いを持って佐藤さんが民話を本にまとめようとしたので、子どもたちも伝統や文化は受け継いだり大切に守ったりする価値のあるものだという事に気づくことが期待できる。



【資料2】 川中島百年史 ふるさと歴史探訪

○地区の歴史などに詳しい方々が集まり、川中島地区百周年記念事業としてまとめたもの。川中島地域の歴史、史跡、生活文化、民俗、行事などがくわしく紹介されている。

○川中島という限定された地域にもかかわらず、地区の民話、伝説、世間話、年中行事、風習などがわかり、歴史、民俗的な資料の価値がある。

○資料本に載っているお話に登場する地名や文化財の所在、伝統行事の内容がわかりやすく、文化財や伝統行事の由来や意味を児童が調べたり聞いたりする手がかりとなる。（編纂にかかわった方の氏名も掲載されている）



学習指導案

小学校 中学年 社会(総合) 学習指導案(単元展開例)

1 単元名

「地域に伝わる民話や昔話をさがそう」

2 単元の概要

口伝が本になっていたり、語りべによるビデオに収録されていたりと、様々な形で残されている地域に残る昔話を手がかりとしながら、現在に伝承されてきた伝統行事や文化行事が自分達のまわりにあることを気づかせたい。

さらに、昔話を後世に伝え残そうとする人の存在に視点を当てることで、その活動にかかわる人の思いや努力を知り、子どもたち自身が自分たちもそういった活動に参加し、後世に伝承していく文化の担い手になるという意識を育てたい。

3 課題のねらい

○自分たちの地域に伝わっている「昔がたり」をきっかけにして、自分たちのまわりにも昔から伝えられてきた伝統行事や文化があることや、それらを受け継ごうとする人たちがいることに気づき、伝統行事や文化に関心を持つことができる。

4 単元展開の概要

時	主な発問・指示	指導のポイント	資料
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">『川中島のむかしがたり』を読んでみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">佐藤さんはどうして、むかしがたりを本にまとめようと思ったのかな？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">佐藤さんの映像を見て、わかったことをまとめて発表しよう。</div>	<ul style="list-style-type: none">・身近な場所にある場所が実際登場することを確かめるために、地域の地図を用意して場所を示すようにしたい。・著者の佐藤さんが地元の人だということを伝えておく。・予想を自由に出し合ったり、グループで話し合ってみたりして思いを考えさせたい。・佐藤さんがまとめた内容は、昔から伝えられた口伝であるということ伝える。行事なども今に残っていることに気づけるよう	本 『川中島のむかしがたり』 佐藤さんのインタビュー映像 佐藤さんの願いを聞くイ

		<p>助言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 佐藤さんが本にまとめたお話や昔から伝えられてきた行事が今消えてしまうかもしれないことをとらえさせたい。 	<p>インタビュー映像</p> <p>学習カード</p>
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>私たちのまわりに伝えられている伝統行事や文化をさがしてみよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 身近なお祭りや行事などを例に挙げ、誰が中心になって伝えられているのか考えたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習カード2 川中島地区百年史「ふるさと歴史探訪」
3	<ul style="list-style-type: none"> 資料を使って調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの伝統行事や文化の意味や由来にまで興味を持った児童には、できる範囲で調べさせていくのもよい。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> わかったことや感想等の記入。 		
5	<ul style="list-style-type: none"> 発表 	<ul style="list-style-type: none"> 自分にできること、例えば、地区のお祭りや行事には進んで参加したい等を考えた児童がいたら、発表する場を設けたい。 	

学習シート

【学習シート 1】

「川中島のむかしがたり」

年 組 名前 _____

1 むかしがたりを読んで、書いてみよう。

知っている地名や行事、聞いたことがあるもの

初めて知ったこと

2 佐藤さんは、どうして、むかしがたりを本にまとめようと思ったのかな。

4 今日のまとめ・感想

「私たちのまわりに伝えられている伝統行事や文化」

年 組 名前 _____

- 1 地域のことがわかる本や家の人への聞き取りなどをして、自分たちのまわりの伝統行事や文化をさがしてみよう。

* どんな調べをしてわかったか、記録に残しておきましょう。

わかったこと

- 4 今日のまとめ・感想

「私たちのまわりに伝えられている伝統行事や文化」

年 組 名前 _____

1 友だちの発表を聞いて、わかったことを書きましょう。

4 今日のまとめ・感想